



インドネシア・ジャワ島中部ソロの動物園でたばこを吸うオランウータン（オランウータン保護センター提供・共同）

オランウータンの喫煙に批判

【ジャカルタ共同】世界有数の「たばこ大国」として知られるインドネシアの各地の動物園で、オランウータンが喫煙していることが問題視されている。

保護団体は、面白半分で吸いさしのたばこをおりに投げ込まないよう、入園者に呼び掛けている。

非政府組織（NGO）「オランウータン保護セ

インドネシアの動物園

ンター」のハルディ・バクティアントロ氏は「インドネシアの大半の動物園でオランウータンは喫煙している。たばこがなくなると入園者に要求するほどだが、職員はこれを止めない」と批判している。

オランウータンは東南アジアのスマトラ島とカリマンタン島（ボルネオ島）だけに生息し、絶滅が危惧されている。

(2011年9月21日付 7面)

☆記事を読んだ感想を話し合ひましょう。

年 組 名前